

日 時 2024年10月22日(火)16:00~16:25

場 所 埼玉医科大学本部棟地下1階第4講堂(全委員数15名、定足数10名)

出席委員：山本啓二(委員長)、門野夕峰、照井康仁、菊池透、鈴木朋子、常深祐一郎、淡路健雄、杉本修、  
柿沼望江、小和瀬由美子、太田幸夫、小林大介(12/15)

欠席委員：舟久保ゆう(副委員長)、松尾幸治、須藤悠(3/15)

## 記

### 【審議事項】

#### 《新規申請》

- ◎ グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による膠原病(CTD)に伴う間質性肺疾患(ILD)を有する成人患者を対象としたベリムマブ皮下投与の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間試験(No.1203)

審議概要：新規申請に関して、治験責任医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験責任医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果：修正の上承認

#### 《治験実施の一部変更、重篤な有害事象、安全性情報等に関する報告、実施状況報告等》

- ◎ (製造販売後臨床試験国内管理人)シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の長期継続投与試験(No.1053)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、通知/重大な変更：試験依頼者変更の申請追加、試験依頼者の変更申請(Galapagos)追加、試験依頼者の変更申請(Alfasigma)追加、試験依頼者を Galapagos NV から Alfasigma S.p.A.に変更追加、プレスリリース、Subject Injury Compensation Manual 変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験(No.1066)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼によるインヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討(No.1071)

審議概要：治験契約書変更、被験者への負担軽減費の支払い及び被験者費用負担について変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アムジェン株式会社の依頼による小児反復性片頭痛患者を対象とした AMG334 第Ⅲ相試験(No.1082)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ アムジェン株式会社の依頼による小児慢性片頭痛患者を対象とした AMG334 第Ⅲ相試験 (No.1083)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社からの依頼による BMS-936558-01 の第Ⅲ相試験 (No.1091)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験 (No.1107)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更、添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する第Ⅲ相試験 (19140A) (No.1113)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験 (19140B) (No.1114)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル病を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験 (No.1115)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ 中外製薬株式会社の依頼による非典型溶血性尿毒症症候群を対象とした R07112689 (クロバリマブ) の第Ⅲ相試験 (No.1117)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相試験 (CONNEX-1) (No.1125)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

◎ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のない成人 aHUS 患者を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験(No.1126)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更、添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした BIIB059 の第Ⅲ相試験(No.1133)

審議概要：治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 大塚製薬株式会社の依頼による ASTX030 の第Ⅰ相試験(No.1134)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、被験者への支払に関する資料変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乘せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験(No.1136)

審議概要：重篤な有害事象に関する報告書、安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ (治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ合同会社の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与による安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第Ⅲ相臨床試験(No.1143)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第Ⅲ相試験(No.1147)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ (医師主導治験) 中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ＋ベバシズマブと肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC 試験(No.1150)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD の依頼によるびまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象とした HZN-825 とプラセボとの比較 (No.1152)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ファイザー株式会社の依頼による片頭痛患者の予防療法を目的とした BHV-3000 (rimegepant) の第Ⅲ相試験 (No.1153)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、MSQol 2.1\_eCOA Tablet Screenshots 変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第Ⅲ相試験 (No.1158)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験 (No.1159)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Effisayil<sup>TM</sup>ON:汎発型膿疱性乾癬(GPP)患者を対象とした spesolimab の安全性及び有効性を評価する非盲検、長期延長試験 (No.1160)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 全薬工業株式会社の依頼による既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を検証する臨床第Ⅲ相試験 (No.1161)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 協和キリン株式会社の依頼による健康成人並びに全身性エリテマトーデス患者及び皮膚エリテマトーデス患者を対象とした KK4277 の第Ⅰ相試験 (No.1162)
- 審議概要：説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相継続試験 (CONNEX-X) (No.1163)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1～3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1164)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による温式自己免疫性溶血性貧血の成人患者における M281 の有効性及び安全性：長期非盲検継続投与期間を含む多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験 (No.1165)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による自家幹細胞移植に非適応又は初回治療として自家幹細胞移植を予定していない未治療の多発性骨髄腫患者を対象とした teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用 (Tec-DR) 並びに talquetamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用 (Tal-DR) と、ダラツムマブ皮下投与製剤、レナリドミド及びデキサメタゾンの併用 (DRd) を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1166)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 日本血液製剤機構の依頼による好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害に対する GB-0998 の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験 (No.1168)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ サノフィ株式会社の依頼による免疫性血栓性血小板減少性紫斑病患者を対象とした一次治療に血漿交換を用いないカプラシズマブの第Ⅲ相試験 (No.1169)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ アヅヴィ合同会社の依頼による日本人の反復性片頭痛患者における片頭痛予防を目的とした、atogepant 経口投与の有効性、安全性及び忍容性を評価する、実薬継続投与を伴う第Ⅱ/Ⅲ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験(No.1170)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有および非保有の青年および成人の血友病患者を対象とした PF-06741086 定期投与第 3 相試験(No.1174)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ (治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD の依頼によるびまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象とした HZN-825 の第 2 相試験(No.1175)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ CSL ベーリング株式会社の依頼による重症及び中等症血友病 B の日本人成人男性患者を対象に AAV5-hFIXco-Padua(CSL222)を単回投与する非盲検第 3 相試験(No.1176)
- 審議概要：治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ MSD 株式会社の依頼による高コレステロール血症の成人患者を対象に MK-0616 を投与した際の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験(No.1178)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更、カバーレター追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ (治験国内管理人)シミック株式会社の依頼による日本人重症血友病 A 患者を対象とした BMN270 の有効性及び安全性アウトカムデータを収集するための第Ⅲ相試験(No.1179)
- 審議概要：治験実施計画書追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による特発性血小板減少性紫斑病を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験(No.1181)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

- ◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした Mezigdomide の第 3 相試験：SUCCESSOR-1 (No.1182)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による抗 C5 抗体薬か iptacopan による治療に切り替えた場合の aHUS 患者を対象とした iptacopan の第Ⅲ相試験 (No.1183)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更、添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 武田薬品工業株式会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬又は乾癬性紅皮症患者を対象とした TAK-279 の第 3 相試験 (No.1184)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、新規患者登録の一時中断について追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ サノフィ株式会社の依頼による中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する 12 歳以上の患者を対象とした皮下投与による amlitelimab 単剤療法の有効性及び安全性をプラセボと比較検討する試験 (No.1185)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更、治験参加カード変更、被験者アンケート追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ サノフィ株式会社の依頼による基礎治療として外用ステロイド薬を使用している中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する 12 歳以上の患者を対象とした皮下投与による amlitelimab の有効性及び安全性を検討する試験 (No.1186)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更、治験参加カード変更、被験者アンケート追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎 (AAV) 患者を対象とした第 I 相試験 (No.1187)
- 審議概要：説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更、治験の費用の負担について説明した文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 中外製薬株式会社の依頼による原発性 IgA 腎症患者を対象とした R07434656 の第Ⅲ相試験 (No.1188)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、被験者への治験説明資変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ファイザー株式会社の依頼による小児および青年片頭痛患者の急性期治療を目的とした BHV-3000 (rimegepan t) の第 3 相試験 (No.1189)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ファイザー株式会社の依頼による小児および青年片頭痛患者の予防療法を目的とした BHV-3000 (rimegepan t) の第 3 相試験 (No.1190)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) シミック株式会社の依頼による全身の疾患活動性が中等度から重度のシェーグレン症候群患者を対象に dazodalibep の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験 (No.1191)

審議概要：治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) シミック株式会社の依頼による症状状態が中等度から重度のシェーグレン症候群患者を対象に dazodalibep の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験 (No.1192)

審議概要：治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験 (No.1194)

審議概要：説明文書・同意文書変更、治験分担医師変更、治験責任医師変更(履歴書)、治験参加カード変更、院内ポスター変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による難治性慢性咳嗽患者を対象とした BLU-5937 の第 3 相試験 (No.1195)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ MSD 株式会社の依頼による高コレステロール血症の成人患者を対象に MK-0616 を投与した際の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、非盲検延長試験(No.1198)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 協和キリン株式会社の依頼による KK2845 の第Ⅰ相試験(No.1199)

審議概要：治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ サノフィ株式会社の依頼による中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する12歳以上の患者を対象とした皮下投与による amltelimab 単剤療法の2つの用法・用量の治療効果及び安全性を投与中止と比較検討する試験(No.1202)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

## 【報告事項】

《以前の委員会で「修正の上で承認」となった事項》

以下の事項は、以前の治験審査委員会で「修正の上で承認」となった申請について、治験実施計画書等修正報告書、回答書が提出され、適切に修正がなされていることが確認され、承認になったことが報告された。

◎ H. Lundbeck A/S の依頼による過去の予防治療で奏効しなかった被験者を対象に、Lu AG09222 による片頭痛の予防を評価する介入、無作為化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照、用量設定試験(No.1200)

◎ アストラゼネカ株式会社の依頼による特発性炎症性筋疾患（多発性筋炎及び皮膚筋炎）を対象としたアニプロルマブの第Ⅲ相試験(No.1201)

《終了報告書》

以下の事項は報告されて了承された。

◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験(19140B)(No.1114)

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相継続試験(CONNEX-X)(No.1163)

◎ サノフィ株式会社の依頼による寒冷凝集素症(CAD)成人患者を対象とした riliprubart の第Ⅲ相試験(No.1193)

《治験に関する変更等》

以下の事項は報告されて了承された。

© アムジェン株式会社の依頼による小児反復性片頭痛患者を対象とした AMG334 第Ⅲ相試験 (No.1082)